

# 琉球大学学術リポジトリ

<写真特集>ハワイの養鶏場　－沖縄系事業家をめぐって－

|       |  |
|-------|--|
| メタデータ | 言語:<br>出版者: 琉球大学農家政学部<br>公開日: 2011-06-23<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者: 古謝, 瑞幸<br>メールアドレス:<br>所属: |
| URL   | <a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/20661">http://hdl.handle.net/20.500.12000/20661</a>          |

## 〈写真特集〉 ハワイの養鶏業

…… 沖縄系事業家をめぐって ……

ハワイにおける沖縄系養鶏事業家の活躍ぶりは余りにも有名である それはホノルルのどの食料品店に行っても沖縄系の名のレツテルのついた鶏卵が圧倒的に多いだけでもうなづける ハワイの養鶏王といわれる伊芸長吉氏は産卵鶏だけでも7万羽をもち依然としてトップ その他に自家用と販売用の育スウもする これだけの仕事を僅か5名の作業人でするから驚く 次席は島袋養鶏場 その他に稲福 仲間など多くの有力者がいる また育スウと加工専門の上江洲安雄氏は将来が期待された屈指の青年事業家である 総体的に感ずるのはコスト低減に最大の力が払われていること 写真に見るようにどこの鶏舎も至って簡単 エサは米本土から原料を入れて自家で配合 設備のオートメ化など……である

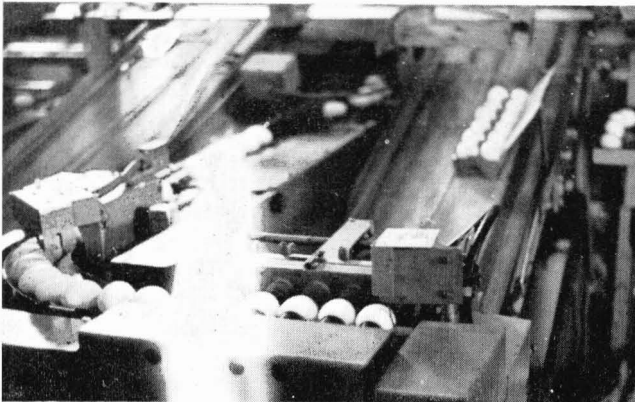
(古謝瑞幸)



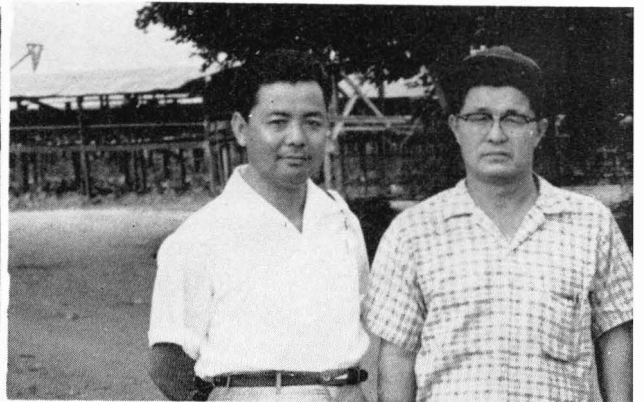
ハワイ最大の伊芸養鶏場の一部 台風の心配はないから施設は簡単 その代り通風 採光 一般衛生は徹底する



島袋養鶏場の一部 (垣根ごしに見る)



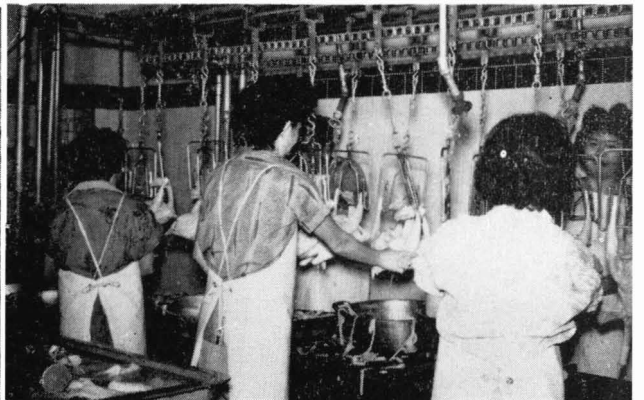
オートメーション式のパッキング工場 (伊芸養鶏場長男ユウイチ氏が管理)



7万羽の産卵鶏と育スウを管理する伊芸長吉氏の次男ユウゼン氏(右)左は筆者



多忙な雌雄鑑別士 大城フランクさん(南風原村宮平出身の二世) 産出率99%で1時間1250匹のレタをとりわけスベテラン



ホノルルのあるオートメーション式の鶏肉加工場